



●議員はローテーション ●議員報酬は市民の活動費 ●選挙はすべて手作り

つくば・市民ネットワーク通信

2016年4月15日 vol.46

発行：つくば・市民ネットワーク
Tel&Fax:029-859-0264
つくば市二の宮2-1-3クラフトビル1F
tsukubahotnet@ybb.ne.jp
http://www.geocities.jp/tsukubahotnet/

市民ネットワークが目指すもの

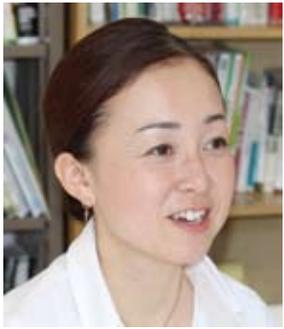
つくば・市民ネットワークでは、市民の声を市政へ届けるために「代理人(議員)」を議会へ送り出しています。市民ネットワークの3人の代理人に思いを語ってもらいました。
代理人：北口ひとみ、宇野信子、皆川ゆきえ
聞き手：市民ネットワーク運営委員 小森谷さやか

小森谷 代理人としての3年間、特に心に残ったのは、どんなことですか？

北口 やはり、総合運動公園ですね。計画が白紙撤回されたのは市民の力だと実感しました。また、市民ネットを立ち上げて10年余り、市民と議会が一緒になって、住民投票が実現したのはとても大きな出来事でした。

宇野 特に、土地取得がパブコメ中に1票差で決まった後、こんな進め方でこんなに大きな事業が決められていいのかと。一般質問の答弁を元に情報公開を求め調査をすると、次々に新たな疑問が出てきて驚きました。それが住民投票運動につながっていったと思います。

皆川 荃崎では特に総合運動公園に批判的な意見が多かったです。あんな遠くじゃ



市民ネットワーク運営委員
小森谷さやか



つくば市議会議員
皆川ゆきえ

行けないって。そもそも荃崎は合併時の約束も実現されていないという不満があつて、その上、合併特例債が総合運動公園に使われるとわかり、不満が爆発した感じでした。



つくば市議会議員
宇野信子

小森谷 他にはどんなことに取り組んでいますか？

北口 各事業の立案段階からの市民参加や自治のルールづくりですね。また、一気に老朽化する公共施設について、今後どう活用していくか市民と一緒に検討できるようなデータの見える化など要望してきました。

宇野 私は、以前から市民ネットワークの部会活動で行ってきた公共交通や障害福祉に取り組んでいます。

小森谷 宇野さんは、普段から自転車やバスで移動していますよね。

宇野 はい、車を運転しない

になっていますね。私は研究学園に住んでいるので、新設校に関心があります。働くお母さんが増えている中、学童保育は大丈夫かとか、小1から中3までが一緒の学校なので、安全に伸び伸び過ごせるのかとか。まわりの親たちの関心も高まっていると感じています。



つくば市議会議員
北口ひとみ

北口 市民ネットワークでは、会員はじめ市民が日常生活の疑問やその解決策を話し合っています。それを基に調査し、私たち代理人が議会で提案しています。

小森谷 市民活動と議会の双方がコラボして、市民の意見を政治に活かすことができるんですね。私も同世代のお母さんたちと子育てのこと、もちろん、政治について話し合ったり、カフェや学習会を開いてきました。

皆川 カフェを開いてみんなで話し合うというんな発見がありますよね。まずは『これってヘンじゃない?』と思った時に、気軽に話せる場を広げて行きたいですね。

小森谷 政治は遠いものじゃなく、まさに生活そのものな

んです。私も、そのことを周りの人に伝えていきたいと思っています! ありがとうございます。



議員と話そう!会

定例市議会の報告を兼ね、代理人(市議)の北口、宇野、皆川を交え、様々な情報と意見交換を行います。お気軽にご参加ください。

5月13日(金) 10時~12時	春日交流センター	小会議室
5月14日(土) 14時~16時	谷田部交流センター	大会議室
5月18日(水) 10時~12時	並木交流センター	小会議室
5月19日(木) 10時~12時	大穂交流センター	会議室2
5月20日(金) 10時~12時	荃崎交流センター	研修室

会派代表質問 市長、住民投票の教訓を生かして改善を!

毎年3月議会は、次年度へ向けて市長から所信表明があり、会派ごとに質問を行います。

今回、所信の中で市長は、総合運動公園について、今後議会の動向や市民の意見を参考により良い方向性を見出していきたいと述べました。これまで市長は一貫して「情報発信不足や議会・市民への理解を求める努力が足りなかった」ことが住民投票の8割の反対につながったという見解です。

しかし、そんな単純な理由ではなく、総合運動公園事業は、市民への意向調査もなく、庁内の検討だけで構想の立案が進められ、さらに、パブリックコメントも終わらないうちに約66億円もの巨大な土地の取得を決めてしまった——この進め方にこそ問



題ありと反対8割につながったと思われます。根本的な課題は認識されていないといわざるを得ません。

そこで、この点を踏まえ、今後事業を実施するにあたり、市民参加や情報発信をどう進めるのか質問しました。市長からは、これまで以上に市民意見の反映に取り組みたいとの答弁でしたが、庁内で案が固まる前の市民参加が保証されるかについての明確な回答は得られませんでした。

そのような中、議会の最終日、市原市長は次期不出馬を表明しました。退陣で責任を取るつもりなのかもしませんが、市政運営の課題の解決や約66億円の用地取得の問題はどうするのでしょうか?

市民ネットは引き続き、住民投票で得た教訓を生かし、構想を作る段階からの市民参加や意向調査、平素からの市政に関するわかりやすい情報公開・発信など、市民自治のしくみづくりを提案しつつ、事業の進め方の改善や用地取得の責任を求めています。



つくば市議会議員
総務常任委員会副委員長

北口ひとみ

会派代表質問項目

- ・3期12年を振り返って
- ・市政運営の基本方針について
- ・「人をつなぐ」について
- ・「地域をつなぐ」について
- ・「未来へつなぐ」について
- ・予算について
- ・主要施策について



つくば市議会議員
文教福祉常任委員会副委員長

宇野 信子

一般質問項目

- ・NTT宿舎跡地の地区計画
- ・竹園3丁目拠点再構築
- ・つくタク事業の今後
- ・障害者差別禁止法施行で保護者の付添は

プロポーザル応募は1社だけ! つくタク事業者変更で、サービスは維持されるか?

つくタクを知っていますか? 5年前に始まった、つくば市独自のデマンド型交通システムです。一定の地域内を安い料金で移動できる手段として導入されました。この5年間、改善が重ねられ、今では高齢者の通院や買い物などに欠かせない生活の足として定着し、毎月延べ4000人前後の利用があります。

そんなつくタクの受託業者が、今回初めてプロポーザル方式で募集されましたが、1社しか応募がなく、審査の結果、これまで受託していたつくば市商工会から、民間の人材派遣会社に変更になりました。そこで、新たな事業者はどのように選定されたか、つくタク事業はスムーズに引き継がれるかについて質問しました。

つくタク利用者は高齢者が多いため、予約受付業務には、高齢者からの電話を的確に聞き取り、迅速に配車の可能性の有無を判断し、その結果を丁寧に高齢者に伝えるなど、かなり熟練を要します。また、普通のタク

シーと違って予約時間が1時間ごとなので、数十分待つこともあるなど、様々な苦情への対応も求められます。

ところが、新事業者の提案書を見ると、実績として挙げているコールセンター事業は、応募した昨年11月にはまだ実績がありませんでした。選定委員には岡田副市長も入ってい

たので、この点に気づいたか尋ねると、「提案書に目は通したが、そこどころの記憶はない」との答弁。

そもそも1社しか応募がない募集方法に問題はなかったのでしょうか。通常のプロポーザル公募では、2週間以上の期間をとり、質問を受け付け、回答を公開し、事業者に平等に情報が届くように配慮されています。しかし今回は募集期間が4日間しかなく、その間に多くの書類の提出を求め、質問も受け付けていませんでした。何故今回はこのような短期間の募集になったのか聞きましたが、明確な回答はありませんでした。今回のプロポーザル公募の不透明さは否めません。プロポーザル公募の公正さを高めるため、共通の要綱を作るよう求めました。

つくタク事業は高齢者を中心とした市民にとって欠かせない事業です。複雑な予約業務や、各タクシー会社との連携はスムーズに行われるのか、引き続き検証していきます。

プロポーザル方式とは
業務の内容が高度な技術や専門性を要求される場合に、企画を提案してもらい、その中から優れた提案を行ったものを選出する方法。

新予約センターの
電話番号は

861-1266

です



つくばの待機児童数

県内最多の196人 解決策は?

ネット上の“保育園落ちた。日本死ね”の投稿がきっかけとなり、国会では待機児童対策への動きが出ています。つくば市でも、県内最多の待機児童数196人となっており、早急な対策が必要と考えます。

つくば市は、民間保育園などの施設が増えているため、4・5歳児の待機児童はほとんどいませんが、0歳児が100人以上と最も多く、次に1・2歳児で多くなっています。0歳児は保育士1人で3人までしか保育できず、多くの保育士を必要とします。よって、施設はあっても保育士が足りないために、待機児童問題が解消されません。

保育士不足の原因は、賃金の低さや待遇の悪さだと言われています。都内では、自治体が人件費補助を出しているところもあります。さらに、住宅手当も補助する自治体も出始めており、つくばと大きく開きが出ています。そのため保育士がつくばから東京へ移ってしまうという、状況もあるようです。県内最多の待機児童を抱えるつくば市として、独自の支援に取り組むべきではないでしょうか。



2016
参院選

投票で意思を示そう



憲法「改正」が争点だと堂々と主張し始めた自民党。憲法改正の発議に必要な2/3以上の議席を獲得する気満々です。仮に次の選挙で現在の与党勢力が圧勝するようになればもう後がありません。

自民党の改憲草案を読むと、国家権力を縛るための憲法が、国民を縛るものに変えられようとしています。例えば、今改憲の目玉とされている緊急事態条項は、混乱防止、秩序維持の名のもと災害時等に発動されるようになっていますが、独裁へとつながる危険性は否定できません。

日本は議会制民主主義ですから、市民が選挙に行くことで意思を示し、一方的な改憲を許さず、議論を巻き起こすことができるのです。一人ひとりが投票という行動で国政に参加しましょう。



つくば市議会議員
環境経済常任委員
皆川ゆきえ

一般質問項目

- ・みどりの地区・葛城北部地区の小中一貫校の設計
- ・子育て支援(つくば市子ども子育て支援プラン)
- ・公共施設(地域交流センター、市民ホール、学校)のエレベーター設置



施設一体型小中一貫校で大規模化の課題は？

12月議会では、(仮称)葛城北部学園は36クラス、(仮称)みどりの学園は27クラスで計画していると教育局から説明がありました。すでに開校している施設一体型小中一貫校では、予測よりも増加したために、教室が不足し後追いの対応になっています。新設校でそうならないよう、増加分を見込んだ確かな予測のもとに設計を行うよう要望しました。

その後、学区審議会で、この2つの新設校が開校4年後に設計時を超えるクラス予測が出ていることがわかりました。このクラス数増への対応について、今議会で再度確認したところ、「葛城北部は45クラス、みどりの学園は36クラスまで対応可能」と12月議会から一歩前進の答弁を得ることができました。先行事例であるTX沿線の施設一体型小中一貫校では、わずか4年で設計時よりも14教室オーバーし、オープンスペースや特別教室を普通教室に転用、それでも教室が不足し、校舎を増築しました。その影響で、低学年用グラウンドが縮小される等の問題が起きています。同様の問題が新設校でも起きないように配慮を強く求めました。

また、体育館についても、12月議会では「小中学校別々の体育館」を建設、という説明があったのですが、その後公表され



た完成予想図では体育館は1つだけでした。ということが今議会で説明を求めたところ、「小中を並列に配置しながら、共用も可能な配置としている」という説明。つまり、1つの

体育館を網で仕切り、2つの体育館のように使用するという事です。1つの体育館を網で仕切ただけで、別々の授業を行う中、それぞれの先生の声が十分に届き、一人一人に適切な指導や安全確保ができるのでしょうか。

体育館だけでなく施設一体型小中一貫校では9学年もの児童・生徒が一つの校舎で学習や生活をするために、これまでにない課題が生じます。共有スペース等が十分に足りているか、学習・生活環境が窮屈になっていないか、今後も引き続き調査し、課題については改善を求めていきます。

総合運動公園の調査委員会継続中!

第4回の調査委員会が3月24日に開催された。前回までの質問と請求資料を元に、追加の質問と資料請求を行った。今回は市長に出席を求めたところ、前半90分だけ出席し、事実確認と検証が行われた。

市民ネットは、「H25年11月の第1回コンサル打ち合わせ記録に『H26年3月に基本構想パブコメ予定』と書かれている。パブコメ結果の公表が土地取得の議決に間に合わないことは最初から分かっていたはず。このスケジュールに庁内で異論は出なかったのか?」と質問したが、市長は「異論はなかった」と答弁。結局パブコメは形式だけで、場所や規模について市民の意見を聞く気はなかったことが判明した。

また不動産鑑定については、住民監査請求の調査結果に、「鑑定結果より高い場合は売買契約に至らないことが危惧されると思われた」という職員の発言を発見。つまり、実際の売買価格は確実に鑑定評価額以下である必要があったわけだ。だから土地取得の提案直前に不動産鑑定を発注し、確実に高くなるよう誘導したのか? ますます疑惑は深まったが、ひとまず検証は今回で終わり、会派ごとに意見をまとめて提出することになった。次回日程は未定。

竹園3丁目の地区計画 決定直前に延期?!

市内の公務員宿舎が大量に廃止されることに伴い、市は良好な環境の保全を目的に「地区計画」を定めてきた。

竹園3丁目のNTT宿舎跡地を含むエリアについても、高さ制限や緑地率などの地区計画を定める手続きを進めていたが、今年2月の都市計画審議会での決定直前にNTTが民間へ売却してしまい、異例の決定延期となった。

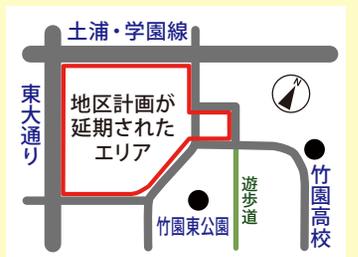


問題の土地は東大通りと土浦学園線の交差点に面している。地区計画案は大通りからの進入路を禁止し、幅5mの緑地帯を設けるなど、交通の安全や景観を守る積極的な内容だった。

3月議会で「NTTの売却の動きをいつ知ったのか。地区計画決定まで売却を待ってもらおう働きかけなかったのか」と問うと、岡田副市長は「昨年10月に知った。NTTに面会を申し入れたが面会不要といわれた」と答弁。

一方、新たな地権者の会社設立は昨年11月で、市長の問責決議のきっかけになった事業者の関連会社と判明。もしこの地区計画が緩和されたら、便宜を図ったのでは? と疑われかねない。

東大通り沿いには巨大な壁のようなマンションも建設中で、規制できなかったのかと市民の意見も届いている。市民ネットは、この地区計画が変更なく決定されるか注視していきます。



2016年3月議会議決結果

TPP協定の批准をしないよう求める請願 審査先送り…

批准作業中のTPP協定は、拙速に進めるのは問題があるとして、国や政府へ批准を踏みとどまるよう意見書提出を求める請願が出された。しかし、委員会では、国の動向を見てと継続審査扱いとし、結論を先送りにした。

市民ネットは、今国会中に批准を目指さぬ旨の意見を届けたいという請願者の意図を汲み、今議会で議決すべきと考え、本会議で継続審査には反対したが、反対少数で継続審査にきまってしまった。今決めなきゃ、いつ決めるの!

特別支援学校の新設を求め県へ意見書提出!

県が3月につくば特別支援学校の過密解消策を発表した。それを機に、継続審査中だった「旧上郷高等学校跡地に特別支援学校を新設することを、茨城県及び茨城県教育委員会に意見要望することを求める請願」は一旦取り下げられた。しかし、依然教室不足は深刻であり、改めて現状を反映した新たな意見書が文教福祉委員会から提案され、全会一致で可決された。

つくばの特別支援の子ども達が身近な場所で教育を受けられるよう、引き続き働きかけていきます。

議決の結果 (○:賛成、×:反対)	会派名	つくば・市民ネットワーク	つくば市民政策研究会	つくば自由民主党・維新の会	統一会派つくば政清会・民主党の会	公明党	日本共産党	新社会党	筑峰クラブ	山中八策の会
「TPPを批准しないよう国と政府へ意見書提出を求める請願」の継続審議	可決	×	○	○	○	○	×	×	○	
平成28年度一般会計予算	可決	×	○	○	○	○	×	○	○	
各会派の所属議員(敬称略) *は会派代表 (議員数27 議長:塩田)		*北口 宇野 皆川	*古山 須藤、柳沢 高野、松岡	*五頭 久保谷、神谷 小久保、黒田	*塚本 大久保、木村修 飯岡、木村清	*小野 浜中 山本	*滝口 田中 橋本	*金子	*鈴木	*塩田 (議長)



2016年4月15日 VOL.46



こんにちは! 子ども部会です



子ども部会メンバーは未就学児～中学生の母親が多いので、子どもたちの友達関係や遊び場のことから学校のことまで、話題(おしゃべり?)には事欠きません。

最近取り上げられることの多い話題は「小中一貫校」です。施設一体型の小中一貫校・春日学園が開校して4年、H29年に筑波、H30年には葛城北部、みどりのにも新たに施設一体型小中一貫校が開校になる予定なのでメンバーの関心が高いです。

2月には、新小中一貫校の設計をテーマに茶話会を開きました。直前の案内になってしまったにも関わらずたくさんの方に参加いただいて、皆さんの関心の高さを実感しました。3月には議会ではどのようなやり取りがされているのか、みんなで聞きに行こう!ということになり、「傍聴カフェ」と称して議会傍聴&ランチ会を行いました。実際に議会を見てみると一目瞭然!「子ども達の学校のこと、こんなふうにして決まっていくな」と知ることができました。傍聴カフェは今後も続ける予定です。

また、去年は国会で「憲法」「平和」が話題になることが多かったので、「初めての☆ケンポー教室」と題して憲法や安保法制の勉強会を4回開催しました。70年平和だった日本がこれからどう変わってしまうのか、これは実際に子育てをしている私たちにとって大きな問題です。今年の参院選(衆院選も?)で、しっかりと意思表示ができる仲間を増やしたい、と考えています。

カフェや学習会は、どなたでもご参加いただけます。身近な問題から国政まで、いろいろおしゃべりにいらしゃいませんか? お待ちしています!(次回の日程は事務所までお問い合わせください)

子ども部会 小森谷さやか



主な活動報告

- 1/14 戦争法案廃止2000万人署名出発集会参加
- 1/23 第9回つくば3Eフォーラム会議
「これからの『交通まちづくり』を考える」参加
- 2/6, 7, 11 議員と話そう会開催
- 2/10, 3/4, 3/24 総合運動公園に関する調査特別委員会
- 2/12 議会全員協議会
- 2/12 議員勉強会「公共ファシリティマネジメント」
- 2/14 第12回市民ネット総会
- 2/21, 2/28, 4/3, 4/10 連続財政学習会参加
- 2/24~3/18 3月定例市議会
- 2/24, 3/23 議会活性化推進特別委員会
- 3/4 ダンボールコンポスト講習会開催
- 3/5 つくば3Eフォーラム第1回バイオマススクワーズセミナー参加
- 3/11 さよなら原発!!「東海第二原発」再稼働を考える
3.11昼休みパレードinつくば協賛
- 3/20 小出裕章氏講演会
「福島原発事故から5年 どこへ行く?原発と核のゴミ」協賛
- 3/25, 27 荻崎庁舎跡地整備に関する説明会参加
- 3/27 街頭議会報告

※放射能汚染から子どもを守ろう@つくば、脱原発ネットワーク茨城へも参加しています。

※テーマごとの部会活動の他、市の各種委員会・審議会等も多数傍聴しています(詳細はHPをご覧ください)。

傍聴記

今回初めて市議会の傍聴に行きました。当日インターネット中継に不具合があり、1時間遅れで議会は開催されました。

次年度予算の承認決定が主な議事内容だったのですが、冒頭挨拶で市長が次回の市長選に不出馬を表明し、市長への質問が3人の議員からされました。もっと市長に聞きたいことがある一方、時間が押している状況で議事を進行すべきだというピリピリした空気もあり、どうなるのかとドキドキしました。質問は打ち切られ議事に入りました。

午前中1時間だけの傍聴でしたが、議会は自分達と離れたものではなく、身近なところにあるのだと感じました。限られた時間で意見を述べなければならぬ中、他の議員から怒鳴られたりして、それでも負けずに意見を述べる議員の方々の強さを感じました。市議会だよりでは伝わらない緊迫感を感じ、こうして議会が進められていると少しでも知ることができよかったです。

傍聴後1階に降りたら、ロビーに設置してあるテレビに民放が映されていました。せっかくなのですから、議会がある日は議会の中継を流せばいいのと思いました。(M.I)

ダンボールコンポスト講習会

5月13日(金) 10時半~12時 市民ネット事務所

ダンボール箱を使って生ごみをリサイクル! 実演を交えて、方法やコツをご紹介します。要予約
お申し込みは、029-859-0264(市民ネット)まで。

私たちの声を国政に反映させるためには 私たちと同じような考えをもつ議員が必要です。政治を他人任せにしない市民の力を高めて国の政治も変えていきましょう。

「東京・生活者ネットワーク」から都議会議員を経て参議院議員を経験した大河原さん。同じように市民政治をめざして活動するつくば・市民ネットワークは、きたる参議院選挙で【比例区】候補予定の大河原まさこさんを推薦します。



おおかわら・まさこプロフィール
1953年生まれ。フェリス女学院中・高校、国際基督教大学卒業。93~2005年都議会議員。07~13年参議院議員。世田谷区在住。民進党

7月予定の参議院選挙【比例区】 大河原まさこさんを 推薦します

もうすぐ選挙! フェス

この夏、選挙で未来を決めよう

5月29日(日) 12:00~14:00
つくばセンター広場 ※小雨決行

出演予定: 大河原まさこ、SEALDs

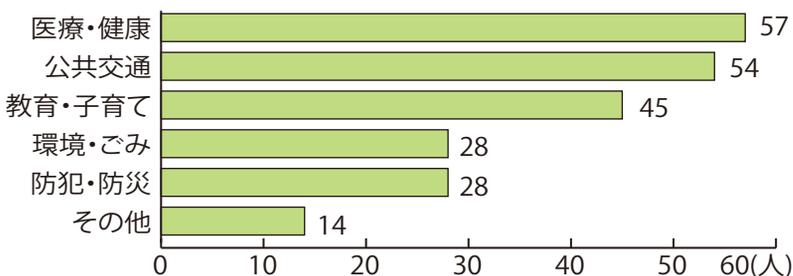
アンケート・署名へのご協力ありがとうございました

市民ネット議会通信(2016年3月発行、約7万部)に掲載のアンケートハガキと街頭アンケートによる回答の結果について中間報告します。

- 総合運動公園計画は住民投票で白紙撤回されましたが、どうお考えですか? (回答者数95名)



- つくば市で力を入れてほしいことは何ですか(3つまで選んでください) (回答者数103名)



市民ネット通信45号(2016年1月発行)でお知らせした、筑波山への太陽光発電設置反対署名は430筆(全体で約6,000筆)になり、市長へ提出しています。現在、関連条例の策定が進められています。